

関東EPOパートナーズミーティング2019

地域循環共生圏の 実現に向けた 環境パートナーシップの構築

7月8日(月)

10:30~16:30

東京ウィメンズプラザ

参加費無料

プログラム

10:30 開会/趣旨説明

10:50【レクチャー】

地域循環共生圏について

環境省大臣官房 環境計画課 企画調査室長

／岡野隆宏氏

中間支援の実践について

NPO 法人 新潟 NPO 協会 事務局長／石本貴之氏

12:10 一昼食休憩—

※昼食は各自でお取りください。

13:30【事例紹介】

①「環境・農業・観光が調和した岩室温泉街の持続的なまちづくり」／SHEプロジェクト(新潟)

②「やまなし水源地ブランド推進協議会」
／NPO 法人 木 net やまなし

14:45【ワークショップ】

地域の資源の好循環を生むために必要な
中間支援機能とは？

16:00 まとめ

16:30 終了

17:00 懇親会(希望者)

関東 EPO のパートナーズミーティングについて

関東 EPO では、関東地方の 1 都 9 県の中間支援組織、興味関心のあるあらゆるセクターの方にご参集いただき、「関東 EPO パートナーズミーティング」と称して、地域の課題や様々なテーマを囲む場づくりをさせていただいております。

今年度は、第五次環境基本計画にて環境省が打ち出した、「地域循環共生圏」という概念についてご紹介し、SDGs の達成も視野に入れた具体的な地域での取組みのヒントを盛り込んだ 1 日となっております。ぜひ、ご参加ください。

お問合せ

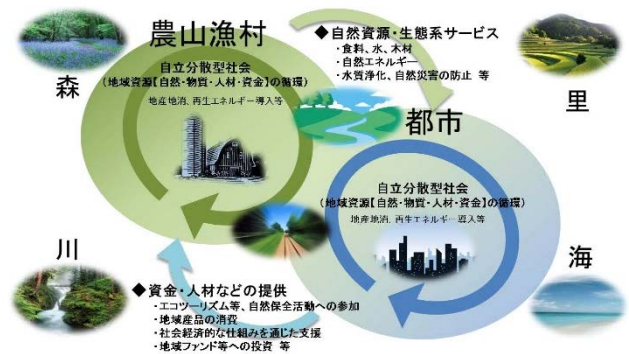
関東 EPO (担当：高橋、山田、島田)
東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B1F
TEL：03-3406-5180
MAIL：kanto-epo@geoc.jp



関東 EPO パートナーズミーティング 2019 のポイント

①SDGsと地域循環共生圏がわかる！

地域循環共生圏の実現は、SDGs の達成とイコールとも言えます。むしろ、「SDGsって、どうやって地域で取り組むのだろう?」という問いの答えが、地域循環共生圏につながっています。



②地域をデザインする中間支援機能が学べる！

地域の協働を推進するひとつの重要な要素として、「中間支援機能を発揮する人材」があります。それは、必ずしも中間支援組織に限定される機能ではなく、あらゆる場面、あらゆる主体が発揮する必要が機能です。

2018 年 4 月に閣議決定した第五次環境基本計画では、国連「持続可能な開発目標」(SDGs)や「パリ協定」といった世界を巻き込む国際な潮流や複雑化する環境・経済・社会の課題を踏まえ、複数の課題の統合的な解決というSDGsの考え方も活用した「地域循環共生圏」を提唱しました。「地域循環共生圏」とは、各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方はです。

「地域循環共生圏」は、農山漁村も都市も活かす、我が国の地域の活力を最大限に発揮する構想であり、その創造によりSDGs や Society5. 0の実現にもつながるものです。

「地域循環共生圏」の創造による持続可能な地域づくりを通じて、環境で地方を元気にするとともに、持続可能な循環共生型の社会を構築していきます。

■お問い合わせ・お申込みはこちらから

メール：kanto-epo@geoc.jp

TEL:03-3406-5180 / FAX :03-3406-5064

お名前(フリガナ)	
メール	
ご所属	
お住まいの都県	
メルマガ配信	地球環境パートナーシッププラザからのメールニュースを 希望します ・ 希望しません